

日	月	火	水	木	金	土
7/30	7/31	1 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	2 ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ (獅子島)	3 ◎母子相談 (1歳児) (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	4 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	5
6 ○長島クリニック 88-6405 ○つかさどクリニック 67-5560 ○吉田耳鼻咽喉科医院 62-0170 ○内山病院 73-1551 ○橋口歯科医院 73-0508 □しおかぜ薬局 88-6011 □いまがま調剤薬局 65-7550 □クレイン調剤薬局 63-4300 □本町薬局 73-3233 ◇こどもクリニック永松 64-1500	7 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ (獅子島)	8 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	9 ◎巡回みんなの保健室 (洗心館) ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	10 ◎乳児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ・天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	11 山の日 ○平尾診療所 88-2595 ○楠元内科医院 62-8600 ○高尾野診療所 82-0017 ○鶴見医院 73-0553 ○村岡歯科医院 62-0601 □ポポロ薬局 63-4630 □高尾野会営薬局 64-2110 □会営薬局阿久根店 72-5060	12
13 ○飯尾医院 88-5040 ○市川医院 63-3151 ○来仙医院 84-2005 ○しみずこども医院 68-0633 ○黒木医院 75-0200 ○徳森歯科医院 67-3608 □第二緑調剤薬局 63-1177 □スマイル薬局 84-2430 □すくすく薬局 72-5010 □脇本調剤薬局 75-2215 ◇しみずこども医院 68-0633	14 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	15 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	16 ◎母子相談 (2カ月) (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ (獅子島)	17 ◎1歳6カ月健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	18 ◎キッズ健康教室 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (獅子島)	19
20 ○鷹巣診療所 86-0054 ○広瀬産婦人科医院 62-1559 ○吉井中央病院 62-3111 ○いまむらクリニック 73-1700 ○ちゃえん歯科 67-2325 □長島調剤薬局 64-5555 □マリン薬局 63-6678 □市民調剤薬局 68-0150 ◇出水総合医療センター 67-1611	21 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ (獅子島)	22 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	23 ◎巡回みんなの保健室 (長島町開発総合センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) ■びん・有害 (獅子島)	24 ◎特定健診・胃がん検診、 39ヘルスチェック (平尾小学校体育館) ■燃えるごみ・天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	25 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	26
27 ○長島クリニック 88-6405 ○恒吉医院 82-0048 ○平田整形外科クリニック 62-8801 ○門松医院 64-6100 ○徳森歯科医院 67-3608 □しおかぜ薬局 88-6011 □ひまわり薬局 62-6070 □ゆうゆう薬局 73-2907 ◇キッズクリニック 63-7707	28 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	29 ◎献血 (鷹巣・指江) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	30	31 ◎幼児歯科検診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	9/1	9/2

※行事予定・当番医等は都合により変更される場合があります。(○休日当番医、□休日当番薬局、◇小児当番医 10時～正午)

当番医の利用は急患に限ります。ご協力ください。

祝日には、国旗を掲げましょう！

- 8月11日は山の日です。
山の日は「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」ことを趣旨としています。